

【令和3年応用地質技術実践講座】

第2回（座学） 9月23日(木)～9月24日(金)

会場：全労連会館：東京お茶の水（会場+Webハイブリット形式）

講義内容・タイムスケジュール：

タイムスケジュール		講義内容	講師
1日目（9月23日：12：40 集合、17：00 退室）			
13:00～13:10	0.2h	オリエンテーション	下村 博之 幹事* （株）パスコ
13:10～13:40	0.5h	10月演習講座の説明と中止になった現地実習予定地の補足説明	稲垣秀輝部会長* （環境地質）
13:40～15:10	1.5h	ドローンと踏査による災害調査例	佐藤昌人幹事* （防災科研）
15:10～15:20	0.2h	休憩	—
15:20～16:50	1.5h	AIによる地すべりの自動判読	古木 宏和他 幹事* （日本工営株）
2日目（9月24日：9：00 集合、17：00 退室）			
9:20～10:50	1.5h	ハザードマップの作り方と利用方法	下村 博之 幹事* （株）パスコ
10:50～11:00	0.2h	休憩	—
11:00～12:30	1.5h	災害に役立つ風化区分	平田 康人 委員* （一財）電力中央研究所
12:30～13:30	1.0h	昼食休憩	—
13:30～15:00	1.5h	海外の自然災害	西村 智博 幹事* （国際航業株）
15:00～15:10	0.2h	休憩	—
15:10～16:40	1.5h	減災のアウトリーチなど	松澤 真 幹事* （公財）深田地質研究所
16:40～16:50	0.2h	閉会挨拶	千田 敬二 副部会長* （大日本コンサルタント株）

※：日本応用地質学会 災害地質研究部会